

HBC ウェザーセンターが 今年度の「札幌管区気象台長表彰」を受けました！



HBC ウェザーセンターは、多年にわたる札幌管区気象台への業務協力および気象庁の国際協力業務への支援、ならびに北海道における気象情報提供の先駆的な取り組みを通じた気象業務の推進に貢献したという功績に対して、2026 年度の「札幌管区気象台長表彰」を受けました。

これは、日ごろの気象業務や防災活動、気象知識の普及や啓発に多大な貢献をした個人や団体を称えるために行われるもので、道内の民放 5 局で表彰を受けるのは、HBC が初めてです。

9 月 1 日(火)に札幌市内で行われた表彰式では、ウェザーセンターの開設から関わる粥川暁気象予報士が代表して表彰状を受け取りました。

【受賞理由】

多年にわたる札幌管区気象台への業務協力や、気象庁が実施する JICA(独立行政法人国際協力機構)気象業務研修において、2004 年から通算 17 回にわたって研修生を受け入れている国際協力支援に加え、HBC が放送局としては国内 3 番目、道内では初の予報業務許可事業者となるなど、先駆的な取り組みにより気象業務の推進に貢献したため。



JICA 研修生受け入れの様子(2025 年)

◆HBC ウェザーセンターについて

気象予報士 6 名が所属し(2026 年現在)、テレビ・ラジオ番組などに対応する気象情報専門セクション。
2001 年 1 月に全国で 68 番目の「予報業務許可事業者」となり、同年 12 月にセンターの運用を開始。

全道の全市町村が予報エリアで、気象庁の数値予報資料やアメダス、気象衛星「ひまわり」やレーダー、札幌市内近郊の詳細な実況観測値など各種のデータを組み合わせ、気象予報士が解析することで「HBCの独自予報」を発表。



■お問い合わせ HBC北海道放送 総務部(広報担当)
TEL:011-232-5821(平日 10:00~17:30)

もっと世界が憧れる北海道を、実現する。